## ■フーリエ変換赤外分光光度計+顕微付き

【用途】プラスチック、繊維、油脂等有機物材料の同定ができます。製品に付着、 混入した異物を同定することで、付着、混入の原因特定に活用できます。

【型式】日本分光(株) FT/IR4600、IRT5200

- •波長範囲: 7,800~350cm⁻¹
- ▪分解能: 0.7cm<sup>-1</sup>
- ・測定方法:透過法、反射法、ATR法(ダイヤモンド、ゲルマニウムプリズム所有)に対応
- •測定対象:固体、液体 有機物、無機物
- •最小測定サイズ:5~10 µ m(顕微)
- データベース検索ソフト(Know It All): 2015年バージョン

【設置年】 2015(H27)年

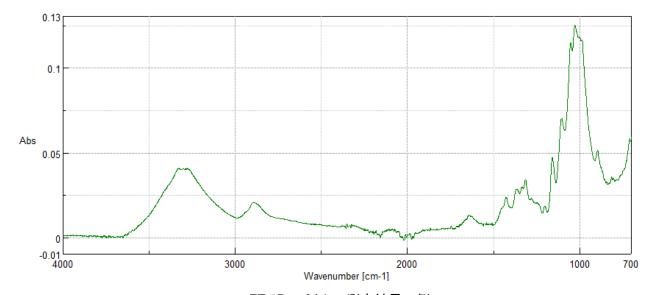


## ■フーリエ変換赤外分光光度計+顕微付き

照射された赤外光が分子の振動や回転運動のエネルギーとして吸収され、分子特有の吸収パターン(FT-IRスペクトル)が得られます。未知試料をフーリエ変換赤外分光光度計で分析し得られたFT-IRスペクトルと標準試料(既知試料)のFT-IRスペクトルの吸収ピークの位置及び相対的な高さの比率を比較して未知試料の材質を判定できます。

樹脂やゴム等の有機材料の材質判定を初め、製品等に混入した異物の判定など多様

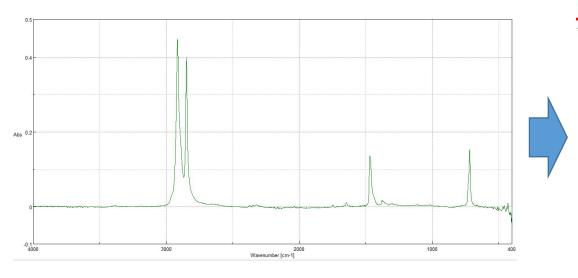
にご利用できます。



FT-IRスペクトル測定結果の例

## ■フーリエ変換赤外分光光度計+顕微付き

FT-IRスペクトル測定結果を基に、データベース検索ソフト(Know It All)することで、 試料の同定や異物の判定等に活用できます。



FT-IRスペクトル測定結果

